

**第16回秋華賞(G I)**  
2011年5月4日 京都芝2000m  
国際牝3歳オープン

18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	馬番
マルセリーナ	レッドエレンシア	カルマート	マイネイサベル	メモリアルイヤー	アカンサス	ホエールキャプチャ	ゼフィランサス	スピードリッパー	エリンコート	デルマドウルガー	マイネソルシエール	ピュアブリーゼ	フレンチボウ	アヴェンチュラ	リトルダーリン	リヴァール	キョウワジャンヌ	馬名
55	55	55	55	55	55	55	55	55	55	55	55	55	55	55	55	55	55	斤量
福永	田中勝	安藤勝	松岡	浜中	横山典	池添	柴原	北村宏	後藤	武豊	柴田大	柴田善	和田	岩田	秋山	江田	照飯	騎手
	△				△			△	△		△	◎	△	○	△	△	▲	てお
▲		◎	△					△	△	△	△			○	★		△	ポラオ
					△			△				○		◎			▲	けろ
△		△	△		△	○		★		◎		△		▲			△	料理長
△		△	△		△	△		△	△	△		▲		○			◎	はんちよー
△			△			○			△					◎		△	△	くすのせ

名前	コラム	コメント
てお		京都内回りでドイツ血統の底力が再び生きる、というわけで◎ピュアブリーゼ。先行できるのも有利。
ポラオ		ホエールキャプチャは、相手11頭になったのでここでは無印にしかた。史上初の、紫苑ステークスをステップにした秋華賞馬が誕生する。 紫苑ステークスは1分58秒2というレコードタイムでの決着。開幕週の馬場に助けられた、とする見方もあるだろうが……。翌日に行われた同じ芝2000mの古馬1600万下と比べても1秒4早い。紫苑ステークスの1000m通過は59秒1と、レコードが出るようなバカ早いペースではない。ということは、前・中・後と全てにおいてハイラップが刻まれていたということ。「紫苑ステークス組は、どうせ来ないじゃん」という理由で嫌われれば、シメたもの。さらにはカルマートは「非サンデー系」という血統も後押し。
けろ		クジラは料理長も書いているように、今日の池添はいつも以上に安全運転のはず。メインに限らず、全レースで嫌っても良いのかもしれない。 いまの京都は前、内有利！
料理長		メモリアルイヤーが大逃げ、ピュアブリーゼが実質のハナ。普通ペースで流れるけど、三角入ってから一気にペースが上がるで・・・先に動いたホエールキャプチャの後ろからドスン！を期待w てか・・・池添は来週があるから無理しないでしょ 今日から俺も豊信者になる予定ですw
はんちよー		1ハロン延長がカギも、最内なら距離ロスなく進められると見てキョウワジャンヌに期待。 G1で飯田に本命を打つのはメイショウオウドウ以来かな？ 3着でもいいようにワイドも買っておこう。
くすのせ		今年の馬券収支がマイナスに沈みました。愛馬で好配当が取れないとダメみたいです。 来年の今頃まで一線級にいられるのが何頭いるんだろうというメンバー、なら、レベル低かったとはいえクイーンSで古馬相手に重賞勝っている◎アヴェンチュラにしてみよう、と。 相手はローズS組から全部。 ただの洋芝巧者だったら、その時はその時・・・